

レーザー学会産業賞「優秀賞」受賞



レーザー吸光法自動車排ガス測定装置

MEXA-1400QL-NX / MEXA-1100QL-N2O

株式会社堀場製作所



低干渉かつ高感度な
窒素化合物ガスの測定を実現

レーザー吸光法自動車排ガス測定装置 MEXA-1400QL-NX

MEXA-QLシリーズは、中赤外レーザー分光法(QCL-IR法)を用い、排ガスに含まれる窒素化合物ガスを測定する装置です。高分解能レーザーの採用により、他成分からの干渉を低減し、低濃度まで高感度に計測できます。

特長

- 窒素化合物4成分の同時リアルタイム計測
(NO・NO₂・N₂O・NH₃)
- 新規制対応のための研究・開発ツール
 - －米国GHG規制：HDエンジン・汎用エンジン排ガスのN₂O計測
(ダイレクト計測)
 - －Euro VI：HDエンジン排ガスのNO₂・NH₃計測(ダイレクト計測)

N₂O計測単成分計 MEXA-1100QL-N2O

中赤外レーザー分光法(QCL-IR法)の採用により、他成分からの干渉を低減しN₂Oを低濃度まで高感度に計測。米国EPAによるGHG(N₂O)規制対応の分析計として、40 CFR Part 1065の規定にも準拠しており、米国EPAの認証試験設備に導入されることが決定しています。

特長

- 希釈排ガス中のN₂Oを連続測定
- 新規制対応 – 米国GHG規制：乗用車・小型トラック(LDV)からのN₂O排出量計測(CVSバッグ法)
- N₂Oの超高感度低濃度計測(0.01ppmまで計測可能)
- 低干渉(排ガス主要成分：CO・CO₂・H₂O・CH₄などの影響をほとんど受けない)